

DocuSign本人確認 モバイルで安全・確実な署名体験を

契約は、当事者の意思と本人確認に基づいて成立します。
そのため、企業は、署名者が確かに本人であるという確証を得る必要があります。

従来の署名者の本人確認方法としては、署名者のメールアドレスにリンクを送信することが一般的ですが、契約金額、機密性、ビジネスリスク、さらには各地域の本人確認（KYC）やデータプライバシーに関する規制によって、より高度な本人確認が求められる場合があります。しかし、高度な本人確認を行う上で、ユーザーフレンドリーな署名体験をいかに維持するかが課題となります。

そこで役立つのが、DocuSign Identifyです。DocuSign Identifyは、電子署名ワークフローに組み込まれた、高度なリモート署名者の識別・認証機能を提供します。
これにより、企業はあらゆる種類のデジタル契約をスムーズに締結できるようになり、プロセス全体の摩擦を軽減し、コンプライアンスと信頼性確保に関する要件に対応できます。

- AIを活用した生体認証：

署名者が本人確認時に実際に立ち会っているか、IDが本物か、IDの写真と身分証明書の写真が一致しているかを、AIによる生体認証で確認します。

- 日本の公的身分証明書に対応：

日本のeKYC（電子本人確認）ベンダーである株式会社Liquidとの提携により開発された統合プロセスを通じて、日本のほとんどの公的身分証明書を自動的に検証できます。

- 多要素認証：

自動テキストメッセージまたは電話による多要素認証により、受信者は契約にアクセスする前にワンタイムパスワード（OTP）の入力が求められます。

ユーザー体験を損なわずに、ID詐欺のリスクを低減

- 署名を行う前に、高度なデジタルID認証を必須にすることで、本人確認を徹底します。
- 日本の身分証明書や生体認証など、複数のオプションから本人確認の方法を選択できます。
- SMSまたは電話によるシンプルな二要素認証で、既存のユーザーを認証します。

コンプライアンスと監査の取り組みを効率化

- 地域および業界の本人確認（KYC）およびマネーロンダリング対策（AML）に関するコンプライアンス要件への準拠を支援します。

結果

98%

電子署名とデジタルIDによる
時間の節約

1

50%

48時間以内に締結した
ライセンス契約の比率

2

75%

デビットカード申請の処理を迅速化

3

「DocuSignの信頼性とセキュリティは、当社にとって非常に重要でした。本人確認機能を導入することで、ベストプラクティスに基づいたセキュリティを確保しながら、できる限りシンプルな運用を目指しています。」

David Howell
Dynamic Methods創業者

(1) レンディングプラットフォーム、英国
(2) Capital Space、英国
(3) 運用資産30億ドルの信用組合

- ・ 監査のため、eSignature完了証明書（CoC）を通じて認証ステータスを記録します。
- ・ 既存のシステムとの連携を容易にするために、事前構築されたAPIとの統合が可能です。

認証ステータスとIDデータを記録システムに書き込むことができます。

契約に本人確認を組み込む

- ・ 強化された識別および認証方法を選択して、契約ワークフローに組み込むことができます。
- ・ 独自のブランド設定の追加や、利用可能なIDの種類、認証方法の設定など、ユーザー体験をカスタマイズできます。
- ・ 信頼性の高いモバイル優先の署名体験の一環として、署名者はセルフサービスで本人確認または認証を行うことができます。ダウンロードやプラグインは不要です。

Docusignのグローバル対応力で、事業拡大に合わせた運用を実現

- ・ Docusignはグローバルビジネスの拡大をサポートします。
業界最大規模の本人確認およびトラストサービスプロバイダーのネットワークを通じて、あらゆるニーズに対応します。
- ・ 政府発行の身分証明書、デジタルID、商用eID、デジタル証明書など
主要なIDタイプを検証できます。
- ・ グローバルな事業運営を支援するために、
EUおよび英国の電子識別・認証・トラストサービスに関する規則（eIDAS）に基づく、
高度電子署名（AES）および適格電子署名（QES）の本人確認要件を満たすことができます。



活用事例

- ・ 個人向けアカウント開設
- ・ ローン申請
- ・ ローンの申し込み
- ・ 高リスクアカウント管理
- ・ オンライン決済
- ・ SIMカード登録
- ・ 行政サービスへのアクセス

主要産業

- ・ 金融サービス
- ・ 医療
- ・ 政府機関
- ・ 人事
- ・ テレコム
- ・ Eコマース

ドキュサインについて

Docusign（ドキュサイン）は、合意・契約の変革を推進しています。現在、180 カ国以上で 160 万社以上のお客様と 10 億人を超えるユーザーがドキュサインのソリューションを利用して、ビジネスプロセスを加速し、人々の暮らしをよりシンプルなものにしています。従来、合意・契約文書に含まれる重要なビジネスデータは基幹システムから切り離され、時間、コスト、機会の損失をもたらしていました。しかし、インテリジェント契約管理システムを使えば、これらのデータを効果的に活用できるようになります。ドキュサインが提供する「インテリジェント契約管理システム（IAM）」は、業界 No.1 の電子署名および契約ライフサイクル管理（CLM）ソリューションとともに、シームレスな合意・契約文書の準備、締結、活用を実現します。

ドキュサイン・ジャパン株式会社
東京都港区虎ノ門 4-3-1 城山ト
ラストタワー35階

docusign.com

連絡先
japan.marketing@docusign.com
03-4588-5476